

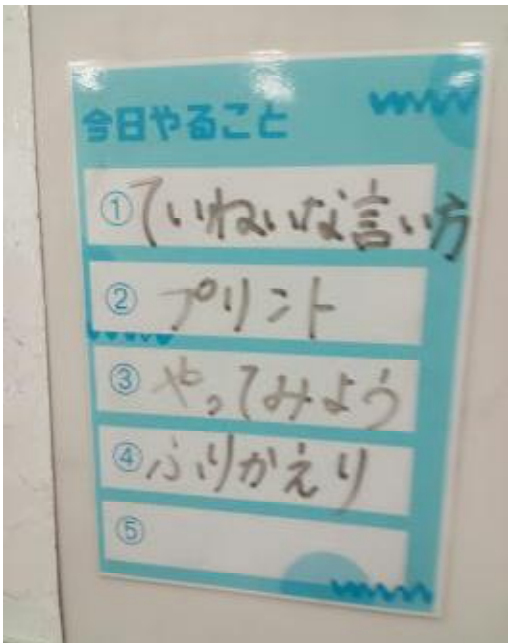
柏木ビジョン

2025 .6. 30
新宿区立
柏木小学校
実践通信
第 9 号

柏葉学級 国語科 ていねいな言い方

Y.H. 教諭

今日学習することは



「今日することを確認します」

- ① ていねいな言い方
- ② プリント
- ③ やってみよう
- ④ ふりかえり

ホワイトボードに、この時間の予定が掲示してあり、それをみんなで読むところから授業が始まりました。子どもたち、特に柏葉学級の子たちは、自分たちのすることに見通しがもてないと、安心して学習に取り組むことがむずかしくなることがあります。そのため、必ず、その時間にすることを、みんなで確認するのです。

Y.H.先生が、

「校長先生おはよう。この言い方でいいですか」(教)

「校長先生、おはようございますだよ」(子)

と、子どもたち。

「では、これ食べる？をていねいな言い方になおしてください」(教)

「これ食べられますか？」(子)

「何の色が好き？は」(教)

「どういう色が好きですか？」(子)

「何の色が好きですか？」(子)

「何色が好きですか？」(子)

さまざまな回答が飛び交います。子どもたちは、すっかり今日の授業がこういったことなのかが理解できたようです。

モニターに、「先生トイレ!」という言葉が映し出されます。

「あーっ、学校あるある」(子)

いっせいに子どもたちが笑い出します。

これ、食べる？

「先生トイレに行ってきたもいいですか？」(子)

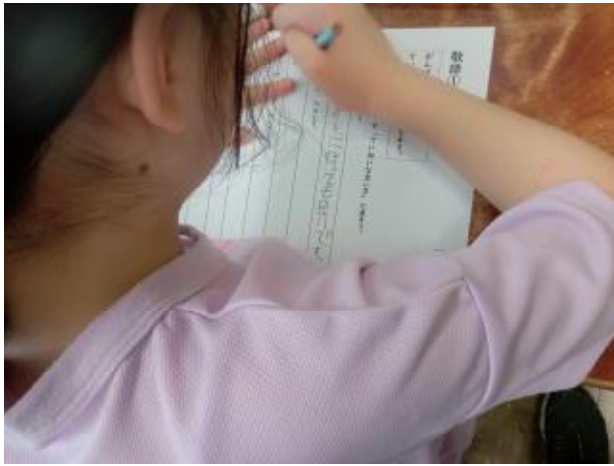
「先生トイレに行きたいです」(子)

「先生トイレに行ってもよいですか？」(子)

「先生、今トイレに行ってもいいですか？」(子)

最後に言った子は、そのまま本当にトイレに駆け込んで行きました。授業が和気あいあいと進んでいきます。

「これをへらして」「ほうきをかけて」「おやつまだ」と言った言葉のていねいな言い方についても考えて、プリントに記入をしました。



ていねいな言い方のワークシート

「ていねいな言い方のときは、こうしたことに気を付けられるといいですね。」(教)
と、ポイントを確認する Y.H.教諭。

ていねいな言い方実践編

子どもたちが一通りワークシートに書き終わったところで、今度はていねいな言い方を二人一組で発表する場面です。発表をしたいこが子が相手を指名して、披露します。

どの子も発表をしたくてうずうずしています。中には相手に先生を指名する子もいました。



発表を重ねているうちに、アドリブを考えたり、もともとない台詞や展開を加えたりと、それぞれの子たちが、実に生き生きと楽しそうです。みんなが発表を一通り終えたところで、ワークシートに振り返りを書きます。みんな教の振り返りのところに、「楽しかったです」と書かれていたのが、印象的でした。